

第1回 市長と話すまちづくり



開催報告

開催日時 令和8年8月17日(月) 10:30~11:40	会場 豊橋市動物愛護センター「あいくる」
テーマ とよはしでの子育て	参加人数 35人(大人24人 子ども11人)



当日の様子

市長から子育てに関する本市の取り組みを説明した後、参加者の皆さまから、とよはしでの子育ての「ここがオススメ」「こうなったらいいな」について開始前アンケートにてご意見をいただきながら、豊橋での子育てに関して皆さまとの意見交換を行いました。また、会場キッズスペースでは、お子さんが遊ぶ姿も見られました。



皆さまとの意見交換の概要

☐ 参加者

☐ 市長

歩道の段差解消や、公園などの遊び場への道路の安全確保をしてほしい。

個別に危ない所があれば、メールボックスなどから教えてもらえると改善につなげやすいです。

屋内で遊ぶ、食事をしてもらいたい場所があると嬉しい。

飲み物だけでなく、屋内で持参した食事を食べる場所について今後改善していきたいです。

MEMO: こども未来館では、食事は2階休憩スペースをご利用いただけます。また、交通児童館では、1階のコミュニケーションルームを11時~14時の時間帯にランチルームとしてご利用いただけます。

親だけでなく、孫の面倒を見る祖父母にも、市の子育て情報が届くとよい。

両親だけでなく、祖父母が訪れる所にも、必要な情報を出していくようにしていきます。

子育てコンシェルジュなどが、保護者に寄り添って、困りごとと一緒に考えてくれる窓口があるといい。

誰かに話を聞いてほしいこともあると思います。今日紹介した、ほいっぴ・ここにこ・ココエールに、ちょっとしたことでもお気軽にご相談ください。

豊橋独自に子育てを文化として取り入れてもらいたい。子連れでの外出で肩身が狭いことも。市全体で子どもたちを大事にしていくと、子どもたちも将来豊橋に戻ってくるのでは？

子育てをする親とか、あるいは子どもたちを温かく、見守られるようなまちにしていけるように頑張ります。

開始前アンケートでお寄せいただいた声をご紹介します(主なもの)

意見交換ではすべてをご紹介しますでしたが、たくさんの声をいただきましたのでご紹介します。

とよはしでの子育て「ここがおすすめ」



山・海・川などの自然に触れられる	無料や低額で子どもと遊べる施設が充実
子育て支援センター、ココニコ	子育てのことを考えてくれる市民団体がある
動物園が近く、動物に触れられる	医療費の助成
公園や子育て広場が多い	子育て施策が充実

とよはしでの子育て「こうなったらいいな」など



「子どもの遊び場が増えてほしい。」 室内で遊べる、小学生以上も遊べる、各地域で親子で遊べる、水遊び など
「子どもが安全に過ごせる街にしてほしい。」 登下校や外遊びが安全にできる、歩道の段差をなくす、遊び場への道路の安全、公園が薄暗い など
「母親が働きやすくなるといい。」 ママが働きやすい、母親の労働時間を少なくしたくない（夏休みの児童クラブへの自動入会）
「母親と父親の子育て知識格差の解消による、母親の負担軽減」 父親向けに動画をつくり、動画視聴者へ出産時にクーポン配布
「子どもの権利の保障」 みんなが豊かに平等に育つ、大人も子どもも幸せに など
「子どもまんなかの地域になるといい。」 地域での子どもへ声かけや子育て、子育て応援駐車場を増やす など

市長からのコメント

ご来場くださった方、子どもたち、手を挙げてくださった方に感謝申し上げます。
ご自身の体験からの具体的な意見が多く、できることから豊橋の取り組みに反映し、
もっともっと子育てしやすいまちに向け、改善を続けてまいります。



豊橋市長 長坂 尚登

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

お問い合わせ 豊橋市 広報広聴課 TEL 0532-51-2129